

## 志木の夏の風物詩 第50回「民踊流し」を開催！

志木市観光協会（会長：星野博之）では、敷島神社祭典にあわせ、市内の町内会や婦人会をはじめとした地域の皆さんのほか、今回はじめての参加となる細田学園高等学校の皆さんなど、総勢約320人が本町通り（約650メートル）を盛大に踊る「民踊流し」を開催します。

1 日時 令和6年7月20日（土） 19時30分～21時（雨天中止）

2 場所 県道保谷・志木線「本町通り」（本町1丁目から5丁目）

3 参加者・舞踊曲

参加者 約320人（11団体・個人参加21人）

舞踊曲 志木音頭、志木おどり

4 その他

民踊流しは、町内会、商工会、連合婦人会、文化協会など、多くの関係機関・団体の協力のもと、昭和48年から続く志木市の夏の恒例行事で、郷土の踊音楽として「志木音頭」と「志木おどり」を、後世に引き継ぐ催しとなっています。

50回目を迎える今回は新たな試みとして、団体参加のほか、個人参加も募りました。



記者発表資料

令和6年7月18日

市民生活部産業観光課

商工労政グループ

担当者／渡辺（主事）

電話番号／048-475-7360

志木市